

## 注記事項

### 1. 貸借対照表関係

運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額 1,812,235,181円

### 2. キャッシュ・フロー計算書関係

資金の期末残高の貸借対照表上の科目は、現預金であります。

### 3. 固定資産の減損

当期において、以下の資産について減損を認識しています。

#### a. 減損を認識した資産の用途・種類・場所・帳簿価額の概要

用途	種類	場所	減損処理前帳簿価格(円)
教育用	土地	静岡県静岡市	122,500,000
教育用	土地	千葉県館山市	922,934,962
教育・事務用	電話加入権	静岡県静岡市等	2,856,000

#### b. 減損に至った経緯

市場価格が著しく下落しており、回復の見込みが認められないため減損を認識しております。

#### c. 減損金額の内訳

固定資産の種類	損益計算書に計上していない減損損失の額(円)
土地	375,157,000
電話加入権	1,264,000

#### d. 回収可能サービス価額の算定方法

土地は、正味売却価額を使用し、不動産鑑定評価額によっております。

電話加入権は、正味売却価額と比較して高いため、使用価値相当額を使用し、NTT公定価格によっております。